

マスク着用の考え方

新型コロナウイルス感染症対策本部

マスク着用の考え方

これまで屋外では原則不要、屋内では原則着用としていましたが

令和5年3月13日から

マスク着用は**個人の判断**が基本となります

※令和5年3月12日までは現行どおりです



マスクの着用が効果的な場面

重症化リスクの高い方への感染を防ぐため（マスク着用を推奨）

- ・ 医療機関を受診する時
- ・ 医療機関・高齢者施設などを訪問する時
- ・ 混雑した電車・バスなどに乗車する時
（概ね全員の着席が可能であるものを除く）



ご自身を感染から守るために

- ・ 新型コロナウイルス感染症の流行期に、重症化リスクの高い方が混雑した場所に行く時

症状がある場合等の対応（マスク着用のお願ひ）

- ・ 症状がある方、検査陽性の方、同居家族に陽性者がいる方が、通院などのため、やむを得ず外出する時にはマスクを着用

マスク着用にあたっての留意点

- 本人の意思に反してマスクの着脱を強いることがないよう、個人の主体的な判断を尊重すること
- 事業者が感染対策上又は事業上の理由等により、利用者又は従業員にマスクの着用を求めることは許容されること

松江市におけるマスク着用の考え方

○来庁される方

個人の判断に委ね、マスク着用は求めない

○市職員

当面、業務中のマスク着用を継続



○庁舎内の感染対策

窓口等に設置しているアクリル板等は、
当面そのまま設置



基本的な感染対策の徹底

「3密」の回避



密閉回避

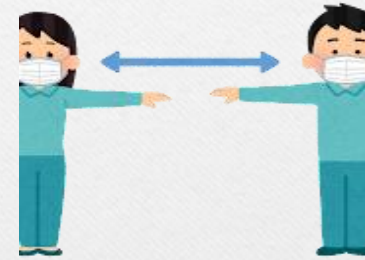


密集回避



密接回避

人と人との距離の確保



手洗いなどの手指衛生



こまめな換気

